

令和7年度採用 岐阜県公立学校教員採用選考試験 第2次選考試験 模擬授業の実施について【小学校】

1 模擬授業の内容について

教 科：算数

学 年：第2学年

内 容：A(2)加法、減法

授業概要：下記の内容を模擬授業として実施する。

【授業の内容】

あなたは小学校2年生の算数を担当しています。

「A数と計算 A(2)加法、減法」の「数量の関係に着目し、計算の仕方を考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりすること」の練習問題として、児童が次の<問題>に取り組んでいます。

<問題>

くふうして、^{けいさん}計算しましょう。

$$25 + 19 + 1$$

学級の児童からは、太郎さんと花子さんのように、2つの考えが出されました。

【太郎さん】

$$(25 + 19) + 1$$

$$25 + 19 = 44$$

$$44 + 1 = 45$$

答え 45

【花子さん】

$$25 + (19 + 1)$$

$$19 + 1 = 20$$

$$25 + 20 = 45$$

答え 45

学級全体に対して、加法についての結合法則を活用して幾つかの数をまとめると、計算を能率的にすることができる理由に気付けるように指導を下さい。

2 実施方法について

- ・受験者が模擬授業を行う時間は4分以内とする。
- ・入室後、別紙の学習プリントが置かれた机の前に立ち、受験番号を言う。試験委員の「はじめてください」の合図で、模擬授業を開始する。
- ・その場に児童がいると想定して模擬授業を行う。模擬授業中は試験委員とのやりとりはできない。
- ・黒板には何も書かれていない。<問題>や【太郎さん・花子さん】の考えが書いてあると想定して模擬授業を行う。
- ・試験会場にある黒板、チョーク（白、黄、赤）は、必要に応じて使用可能である。
- ・4分以内で模擬授業を行った後、試験委員が、模擬授業について質問をする。

- ・受験者はその質問に答える。
- ・持ち込み可能なものは、模擬授業をするために必要なものとする。（指導案やメモ等受験者自身が必要とするものも持ち込んでよい。）持ち込んだものを準備する時間も模擬授業の時間の中に含まれる。

学しゅうプリント

< もんだい >

くふうして、^{けいさん}計算しましょう。

$$25 + 19 + 1$$

【太郎さん】

$$(25 + 19) + 1$$

$$25 + 19 = 44$$

$$44 + 1 = 45$$

^{こた}
答え 45

【花子さん】

$$25 + (19 + 1)$$

$$19 + 1 = 20$$

$$25 + 20 = 45$$

^{こた}
答え 45